

一 小の校内研修(一人1授業)

自立活動の学習

令和2年12月10日(木) 第1校時 1くみ

<単元名> すごろくあそびをしよう

<学習について>

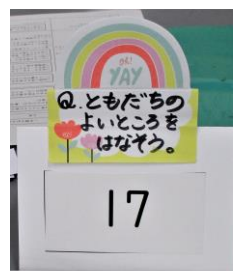
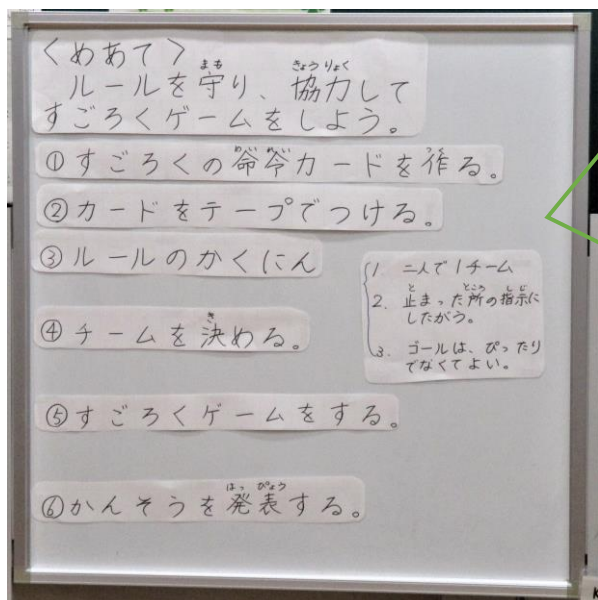
この学習は、次のような力を育てることをねらいとしています。

すごろく遊びを通して、集団に参加するための手順やきまりを理解し、状況に応じたコミュニケーションができるようにする。

児童は、これまでに、すごろくゲームを経験していますが、それぞれの個性や能力などが異なり、ゲームの中でコミュニケーションに関する課題が生じました。

そこで、本時は、次のような学習に取り組みました。

活動1 前に行ったゲームをふり返り、学習のめあてと見通しをもつ



前のゲームのときの命令カードを見て、その時のことを思い出し、今日はもっと楽しくゲームをしようと投げかけました。

その後、学習の手順をカードで一つ一つ示し、学習の流れを確認します。協力する場面を多くするために、2人一組でゲームをすることにしました。

活動2 すごろくゲームの準備をする。



チームを決めます。新聞紙の切れ口を合わせて、楽しくペアの相手を見つけました。

命令カードを作ります。命令は、みんなが楽しめるものを一つずつ選びました。



活動3 すごろくゲームを楽しむ。



ゲームの中で、いろいろな力を
育てていきます。

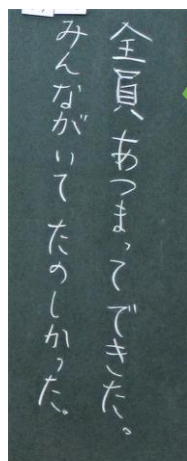
＜命令カードの例＞

・ねこのまねをする

→身体で表現する力を養います。

すごろくの目の数を相手に伝える
ことにより、発言する力も育ち
ます。また、ペアなので自制する
力も必要となります。

活動4 学習をふり返し、感想を発表する。



最後に、学習をし
っかりふり返し、感
想を発表しました。
自分で頑張ったこと
やできたことを確認
します。

成功体験の積み重
ねが確かな力となり
ます。

＜学習後の様子＞



水道で手洗をするとき、みんなで楽
しそうにゲームをふり返って話して
いました。

後ろで待っている友だちがいるこ
とを知ると、自分が移動して、間に入
るよう誘う姿がありました。その後、
元気に次の学習へ向かって行きました。

とても満足していたようです。